

マガキ養殖業 公表用実技試験問題 (初級)

1. 作業の安全

(1) 安全装具の装着・収納 (8分)

- ・ゴム長靴、合羽、作業用救命衣、ヘルメットを装着する。
- ・装着物を外し、正しく収納する。

(使用機材) 各自通常使用中の上記装具×人数分

2. 漁具の製作・補修

(1) 採苗器の作成 (16分)

- ・1連あたりホタテ殻70枚の採苗器1連を作成する。

(使用機材) ホタテ殻70枚、針金2m 1本、豆管70個、
ペンチ (針金末端処理用)

(2) ロープの結び方 (3分)

- ・もやい結び又は巻結びをする。

(使用機材) ロープ1本 (太さ10mm前後)

(3) 丸籠の補修 (5分)

- ・丸籠の外網における1目切断箇所2カ所を補修する。

(使用機材) 丸籠1個、網針又は編針1本、クレモナ糸

3. 種苗の確保

(1) カキ種見 (10分)

- ・採苗後の10枚のホタテ殻から1枚あたり40～80個のマガキ稚貝が付着したホタテ殻2枚を選別する。

(使用機材) 採苗後のホタテ殻10枚・・・大日本水産会が用意

4. 生産物の取り扱い

(1) 器官の判別 (1分)

- ・図を見て、器官3種を判別する。

(使用機材) マガキ解剖図の写真・・・大日本水産会が用意

(2) マガキのむき身作業 (7分)

- ・マガキ10個をむき身にする。

(使用機材) マガキ10個、カキ剥きナイフ、剥き身を入れるバット、手袋 (軍手等)、
カキ剥き台

以上